



2026年3月19日

各 位

会社名： サツドラホールディングス株式会社  
代表者名： 代表取締役社長 CEO 富山 浩 樹  
(コード:3544 東証スタンダード・札証)  
問合せ先： 取締役 CFO 小 西 憲 明  
(TEL. 011-788-5166)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年6月20日に公表いたしました2026年5月期（2025年5月16日～2026年5月15日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2025年5月16日～2026年5月15日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	102,000	1,800	1,700	800	58.14
今回修正予想 (B)	100,500	1,100	1,000	400	29.04
増 減 額 (B - A)	△1,500	△700	△700	△400	
増 減 率 ( % )	△1.5	△38.9	△41.2	△50.0	
(参考) 前期実績 (2025年5月期)	100,174	1,675	1,648	767	55.54

#### 2. 修正の理由

当社グループの主力事業であるドラッグストア事業において、当期の業績は当初想定を下回って推移いたしました。

売上面では、ドラッグストア業界における競争環境の激化に伴い、既存店の客数が想定を下回りました。加えて、インバウンド需要につきましても、中国からの渡航自粛要請の影響等を受け、当初見込みに対して下振れが生じております。一方、客単価は物価上昇等を背景に堅調に推移したものの、客数減の影響を補うには至らず、売上高は前回発表予想を下回る見通しとなりました。

利益面では、売上総利益率の改善に向けた各種施策について、当初計画に対して想定どおりの効果を発現するに至らなかったことから、売上総利益が計画を下回りました。これに加え、販売費及び一般管理費につきましては、人件費を中心に当初計画の範囲内で推移したものの、次年度以降の収益基盤強化に向けたシステム投資等の取組みを継続したことから、売上総利益の不足分を吸収しきれない状況となりました。

以上の結果、通期の売上高につきましては、前回発表予想の102,000百万円から100,500百万円に、営業利益につきましては、前回発表予想の1,800百万円から1,100百万円にそれぞれ下方修正いたします。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、営業利益の減少に連動し下方修正いたします。

当社グループといたしましては、収益力の回復に向け、既存店の収益性改善及び販売費並びに一般管理費

の効率化に取り組むとともに、持続的な利益成長に向けた経営基盤の再構築を進めてまいります。  
なお、配当予想については、変更ございません。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上